

再評価結果（令和2年度事業継続箇所）（原案）

事業名		四国横断自動車道 阿南四万十線 阿南～徳島東		事業区分	高速自動車国道	事業主体	国土交通省 四国地方整備局	
起終点		自：徳島県阿南市下大野町 至：徳島県徳島市北沖洲				延長	17.7km	
事業概要								
四国横断自動車道は、阿南市を起点に、徳島市、高松市を経て四国中央市において四国縦貫自動車道と交差し、高知市、四万十市を経て大洲市に至る延長約 440km の高規格幹線道路である。この路線は、四国の東南地域、西南地域のミッシングリンク（高速ネットワーク空白地帯）を解消し「四国8の字ネットワーク」を形成することで、四国における信頼性の高い道路ネットワークの確保や地域格差の解消など、広域交流と地域の「安心」と「活力」を支える重要な路線である。 阿南～徳島東間は、新直轄方式により整備される区間であり、徳島東南地域のミッシングリンク解消のために計画されている地域高規格道路「阿南安芸自動車道」と相まって、徳島東南地域の発展に重要な役割を果たすことが期待されている。								
阿南～小松島:H15年度事業化 小松島～徳島東:H10年度事業化		阿南～小松島:H8 年度都市計画決定 (H12、H18 年度変更) 小松島～徳島東:H6年度都市計画決定 (H19年度変更)		阿南～小松島:H20 年度用地着手 小松島～徳島東:H20年度用地着手		阿南～小松島:H20 年度工事着手 小松島～徳島東:H27年度工事着手		
全体事業費		約1,545億円		事業進捗率 (平成31年3月末時点)		約53% 供用済延長 0.0km		
計画交通量		15,600～22,200 台／日						
費用対効果 分析結果		B／C (事業全体) (残事業) 1.2 3.4		総費用 (残事業)/(事業全体) 554/1,570 億円 事業費：504/1,519 億円 維持管理費：50/ 50 億円		総便益 (残事業)/(事業全体) 1,865/1,865 億円 走行時間短縮便益：1,630/1,630 億円 走行経費減少便益：184/ 184 億円 交通事故減少便益：51/ 51 億円		基準年 令和元年
感度分析の結果		(事業全体) 交通量：B/C= 1.1～1.3 (交通量±10%) (残事業) B/C= 3.0～3.8 (交通量±10%) 事業費：B/C= 1.2～1.2 (事業費±10%) B/C= 3.1～3.7 (事業費±10%) 事業期間：B/C= 1.1～1.3 (事業期間±20%) B/C= 3.1～3.6 (事業期間±20%)						
事業の効果等		①円滑なモビリティの確保 ・現道等の年間時間損失の削減が見込まれる ・現道等における混雑時旅行速度 20km/h 未満である区間の旅行速度の改善が見込まれる ・現道等に当該路線の整備による路線バスの利便性向上が見込まれる ・徳島阿波おどり空港へのアクセス向上が見込まれる ②物流効率化の支援 ・徳島市から徳島小松島港（重要港湾）へのアクセス向上が見込まれる ・県南部における農林水産品（阿波尾鶏、キュウリ、太刀魚、アワビ、伊勢エビ等）の流通の利便性向上が見込まれる ③国土・地域ネットワークの構築 ・地方拠点都市「徳島東部」～「なんごく・こうち」を連結する四国8の字ネットワークの一部を構成する ・日常活動圏中心都市間を最短時間で連結する路線を構成する ④個性ある地域の形成 ・辰巳工業団地、大湊新浜工業団地、わじき工業団地、徳島県南部運動公園の整備や展開を支援する ・徳島県LEDバレイ構想を支援する ・主要な観光地へのアクセス向上が期待される（室戸阿南海岸国定公園、室戸ジオパーク等） ⑤安全で安心できるくらしの確保 ・三次医療施設（徳島赤十字病院）へのアクセス向上が見込まれる ⑥安全な生活環境の確保 ・現道等における安全性の向上が期待される ⑦災害への備え ・第一次緊急輸送確保路線に指定されている現国道 11 号、55 号が通行止めになった場合の代替路線を形成する ⑧地球環境の保全						

・CO2 排出量の削減が見込まれる

⑨生活環境の改善・保全

・NOX 排出量の削減が見込まれる

・SPM 排出量の削減が見込まれる

⑩他のプロジェクトとの関係

・徳島小松島港津田地区地域活性化計画と連携

・マリニピア沖洲整備計画と連携

関係する地方公共団体等の意見

・徳島県、徳島市、小松島市、阿南市、阿南市高規格道路建設促進期成同盟会等より、本事業の整備促進について、積極的な要望活動が続けられている。

・徳島県知事の見解

「四国横断自動車道 阿南四万十線 阿南～徳島東」の事業を継続するという「対応方針（原案）」案については、異議ありません。「四国横断自動車道 阿南四万十線 阿南～徳島東」は、「四国8の字ネットワーク」を形成し、南海トラフ巨大地震を迎え撃つ「命の道」はもとより、経済・産業の発展、観光振興など、地方創生を実現する重要な社会資本であります。このため、引き続き、コスト削減を図るとともに、県といたしましては、立江櫛渚地域活性化インターチェンジの整備等に全力で取り組んで参りますので、「立江櫛渚・阿南間」の先行供用はもとより、1日も早い全線供用をお願いします。

事業評価監視委員会の意見

・「事業継続」とする事業者の判断は「妥当」である。

事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等

- ・平成23年3月 (主) 徳島環状線 川内町大松～平松 延長1.3km 開通
- ・平成23年4月 桑野道路事業化
- ・平成23年7月 日和佐道路 延長3.1km 2車線 開通
- ・平成24年4月 阿南安芸自動車道 福井道路 延長9.6km 事業化、松茂スマートIC許可
- ・平成24年12月 (主) 徳島環状線 川内町平松～住吉 延長3.7km 開通
- ・平成27年2月 徳島南環状道路 上八万IC～法花IC 延長1.9km 開通
- ・平成27年3月 徳島自動車道 鳴門JCT～徳島IC 延長10.9km 開通
- ・平成27年7月 津田IC(仮称)連結許可
- ・令和元年9月 立江櫛渚IC(仮称)連結許可

事業の進捗状況、残事業の内容等

・用地進捗率約97%、事業進捗率約53%(平成31年3月末時点)

事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等

- ・阿南IC(仮称)～小松島IC(仮称)間は、トンネル工事等に着手しており早期開通に向け工事推進中
- ・小松島IC(仮称)～津田IC(仮称)間は、用地買収推進中。
- ・津田IC(仮称)～徳島東IC(仮称)間は、橋梁工事等に着手しており、令和2年度開通目標。

施設の構造や工法の変更等

・今後も新技術、新工法の採用による工事コストの縮減に加えて、施設の長寿命化や維持管理費を考慮した構造の採用等、総コストの縮減に努めていくこととする。

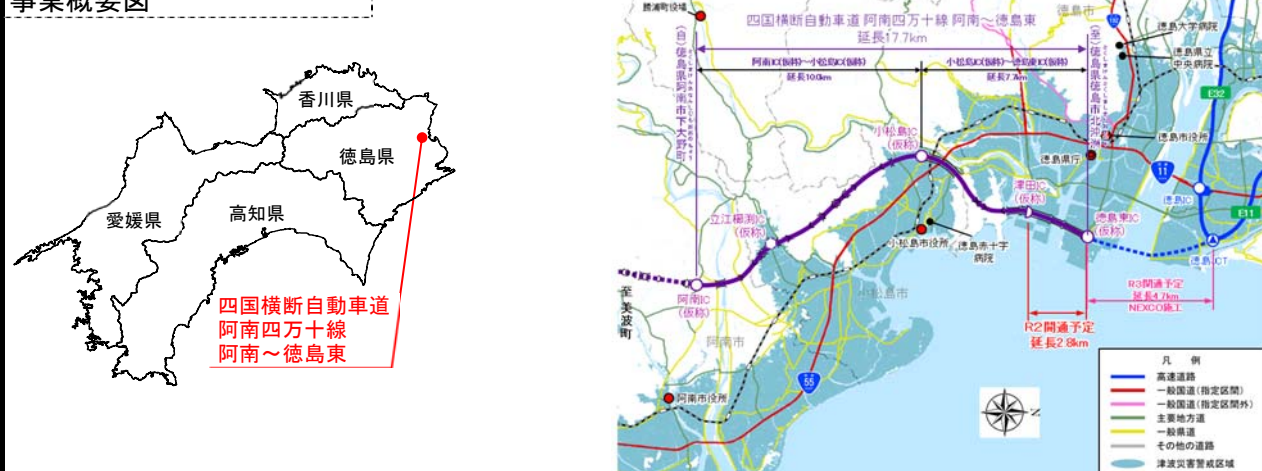
対応方針

事業継続

対応方針決定の理由

・以上の状況を勘案すれば、事業の必要性、重要性は変わらないと考えられる。

事業概要図



※ 総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したもの。

※ 総費用及び総便益の値は、表示桁数の関係で内訳の合計と一致しないことがある。

高第132号
令和元年10月3日

四国地方整備局長 殿

徳島県知事



四国地方整備局事業評価監視委員会に諮る対応方針（原案）の作成に係る
意見照会について（令和元. 9. 25国四整企画第15号に対する回答）

平素は、本県の県土整備行政の推進につきまして、多大な御尽力を頂いておりますことに、厚くお礼申し上げます。

さて、さきに照会がありましたこのことについての意見は、別添のとおりです。

【道路事業】

○「四国横断自動車道 阿南四万十線 阿南～徳島東」に対する意見

「四国横断自動車道 阿南四万十線 阿南～徳島東」の事業を継続するという「対応方針（原案）」案については、異議ありません。

「四国横断自動車道 阿南四万十線 阿南～徳島東」は、「四国8の字ネットワーク」を形成し、南海トラフ巨大地震を迎え撃つ「命の道」はもとより、経済・産業の発展、観光振興など、地方創生を実現する重要な社会資本であります。

このため、引き続き、コスト縮減を図るとともに、県といたしましては、立江檳榔地域活性化インターチェンジの整備等に全力で取り組んで参りますので、「立江檳榔・阿南間」の先行供用はもとより、1日も早い全線供用をお願いします。

(再評価)

様式－１ 客観的評価指標による事業採択の前提条件、事業の効果や必要性の確認の状況

事業名	四国横断自動車道 阿南四十万線 阿南～徳島東
事業主体	四国地方整備局

●事業採択の前提条件を確認するための指標

		指 標	指標チェックの根拠
前提条件	事業の効率性	■ 便益が費用を上回っている	全 体：費用便益比(3便益)/(B/C)=1.2 (経済的純現在価値(B-C)= 296億円、経済的内部収益率(EIRR)= 4.8%) 残事業：費用便益比(3便益)/(B/C)=3.4 (経済的純現在価値(B-C)=1,311億円、経済的内部収益率(EIRR)=16.5%)

●事業の効果や必要性を評価するための指標

政策目標		指 標	指標チェックの根拠
1. 活力	円滑なモビリティの確保	● 現道等の年間渋滞時間損失及び削減率	四国横断自動車道(阿南～徳島東)の整備により、並行区間等の年間時間損失の削減が見込まれる 時間損失削減量：166万人時間/年(306万人時間/年⇒140万人時間/年) 損失削減率：約54%
		■ 現道等における混雑時旅行速度が20km/h未満である区間の旅行速度の改善が期待される	徳島市や小松島市内の混雑区間の旅行速度の向上が見込まれる 国道11号：11.6km/h⇒34.6km/h 国道55号：18.0km/h⇒46.0km/h
		□ 現道又は並行区間等における踏切交通遮断量が10,000台時/日以上での踏切道の除却もしくは交通改善が期待される	—
		■ 現道等に、当該路線の整備により利便性の向上が期待できるバス路線が存在する	徳島市内や小松島市内のバス路線の利便性向上が期待される 徳島バス(路線バス)、徳島市営バス(路線バス)、徳島バス阿南(路線バス)
		□ 新幹線駅もしくは特急停車駅へのアクセス向上が見込まれる	—
		■ 第一種空港、第二種空港、第三種空港もしくは共用飛行場へのアクセス向上が見込まれる	徳島阿波おどり空港へのアクセス向上 阿南市～徳島阿波おどり空港：約21分短縮(84分⇒63分)
	物流効率化の支援	■ 重要港湾もしくは特定重要港湾へのアクセス向上が見込まれる	徳島小松島港(重要港湾)へのアクセス向上 松茂町～徳島小松島港：約7分短縮(56分⇒49分)
		■ 農林水産業を主体とする地域において農林水産品の流通の利便性が向上	県南部における農林水産品(阿波尾鶏、キュウリ、太刀魚、アワビ、伊勢エビ等)の流通の利便性向上が見込まれる 海陽町～神戸市：約28分短縮(207分⇒179分)
		□ 現道等における、総重量25tの車両もしくはISO規格背高海上コンテナ輸送車が通行できない区間を解消する	—
	都市の再生	□ 都市再生プロジェクトを支援する事業である	—
		□ 広域道路整備基本計画に位置づけのある環状道路を形成する	—

●事業の効果や必要性を評価するための指標

政策目標		指 標	指標チェックの根拠
1. 活力	都市の再生	☐ 市街地再開発、区画整理等の沿道まちづくりとの連携あり	—
		☐ 中心市街地内で行う事業である	—
		☐ 幹線都市計画道路網密度が1.5km/km2以下である市街地内での事業である	—
		☐ DID区域内の都市計画道路整備であり、市街地の都市計画道路網密度が向上する	—
		☐ 対象区間が現在連絡道路がない住宅地開発(300戸以上又は16ha以上、大都市においては100戸以上又は5ha以上)への連絡道路となる	—
	国土・地域ネットワークの構築	☐ 高速自動車国道と並行する自専道(A'路線)としての位置づけあり	—
		☐ 地域高規格道路の位置づけあり	—
		■ 当該路線が新たに拠点都市間を高規格幹線道路で連絡するルートを構成する	地方拠点都市「徳島東部」～「なんごく・こうち」を連絡する四国8の字ネットワークの一部を構成 徳島市～高知県東洋町：約28分短縮(136分⇒108分)
		■ 当該路線が隣接した日常活動圏中心都市間を最短時間で連絡する路線を構成する	日常活動圏中心都市間を最短時間で連絡する路線を構成 徳島市～阿南市：約21分短縮(62分⇒41分)
		☐ 現道等における交通不能区間を解消する	—
		☐ 現道等における大型車のすれ違い困難区間を解消する	—
		■ 日常活動圏の中心都市へのアクセス向上が見込まれる	小松島市から日常生活圏中心都市である徳島市へのアクセス向上 小松島市～徳島市：約8分短縮(約38分⇒約30分)
	個性ある地域の形成	☐ 鉄道や河川等により一体的発展が阻害されている地区を解消する	—
		■ 拠点開発プロジェクト、地域連携プロジェクト、大規模イベントを支援する	辰巳工業団地(阿南市)、大潟新浜工業団地(阿南市)、徳島県南部運動公園(阿南市)、徳島県L E Dパレイ構想を支援
		■ 主要な観光地へのアクセス向上が期待される	阿南ICの新設により室戸阿南海岸国定公園、室戸ジオパーク等へのアクセスが向上 阿波おどり会館(徳島市)～うみがめ博物館(美波町)：約28分短縮(96分⇒68分)
		☐ 特別立法に基づく事業である	—
		☐ 新規整備の公共公益施設へ直結する道路である	—
		☐ 歴史的景観を活かした道路整備や中心商店街のシンボリックな道路整備等、特色あるまちづくりに資する事業である	—
2. 暮らし	歩行者・自転車のための生活空間の形成	☐ 自転車交通量が500台/日以上、自動車交通量が1,000台/12h以上、歩行者交通量が500人/日以上全ての該当する区間において、自転車利用空間を整備することにより、当該区間の歩行者・自転車の通行の快適・安全性の向上が期待できる	—
		☐ 交通バリアフリー法における道路特定事業に位置づけがある、または、交通バリアフリー法に基づく重点整備地区における特定経路を形成する区間が新たにバリアフリー化される	—
	無電柱化による美しい町並みの形成	☐ 対象区間が電線類地中化5ヶ年計画に位置づけあり	—
		☐ 市街地又は歴史景観地区(歴史的風土特別保存区域及び重要伝統的建造物保存地区)の幹線道路において新たに無電柱化を達成する	—

●事業の効果や必要性を評価するための指標

政策目標		指 標	指標チェックの根拠
2. 暮らし	安全で安心できるくらしの確保	■ 三次医療施設へのアクセス向上が見込まれる	3次医療施設：徳島赤十字病院への搬送時間が短縮し、重篤患者の救命率向上が見込まれる 県立海部病院（牟岐町）～徳島赤十字病院（小松島市）：約9分短縮（約79分⇒約70分）
3. 安全	安全な生活環境の確保	■ 現道等に死傷事故率が500件/億台キロ以上である区間が存在する場合において、交通量の減少、歩道の設置又は線形不良区間の解消等により、当該区間の安全性の向上が期待できる	通過交通の転換により、並行区間における安全性の向上が期待される 国道55号大林北交差点：571.3件/億台キロ
		当該区間の自動車交通量が1,000台/12h以上（当該区間が通学路である場合は500台/12h以上）かつ歩行者交通量100人/日以上（当該区間が通学路である場合は学童、園児が40人/日以上）の場合、又は歩行者交通量500人/日以上の場合において、歩道が無い又は狭小な区間に歩道が設置される	—
	災害への備え	□ 近隣市へのルートが1つしかなく、災害による1～2箇所の道路寸断で孤立化する集落を解消する	—
		対象区間が、都道府県地域防災計画、緊急輸送道路ネットワーク計画又は地震対策緊急整備事業計画に位置づけがある、又は地震防災緊急事業五ヶ年計画に位置づけのある路線（以下「緊急輸送道路」という）として位置づけあり	第1次緊急輸送道路指定 「徳島県緊急輸送道路ネットワーク計画」（H24.5）において、対象区間は現道（国道55号、国道55号阿南道路）とともに、第1次緊急輸送確保路線に位置づけられている
		■ 緊急輸送道路が通行止になった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成する	第一次緊急輸送道路の国道11号、国道55号が通行止めになった場合の代替路線を形成（徳島市～阿南市）
		□ 並行する高速ネットワークの代替路線として機能する（A'路線としての位置づけがある場合）	—
		□ 現道等の防災点検又は震災点検要対策箇所もしくは架替の必要のある老朽橋梁における通行規制等が解消される	—
		□ 現道等の事前通行規制区間、特殊通行規制区間又は冬期交通障害区間を解消する	—
		□ 避難路へ1km以内で到達できる地区が新たに増加する	—
		□ 幅員6m以上の道路がないため消火活動が出来ない地区が解消する	—
		□ 密集市街地における事業で火災時の延焼遮断帯の役割を果たす	—
4. 環境	地球環境の保全	● 対象道路の整備により削減される自動車からのCO2排出量	CO2排出量の削減が見込まれる CO2排出削減量：9.6千t-CO2/年（581.1千t-CO2/年⇒571.5千t-CO2/年） CO2排出削減率：1.7%
	生活環境の改善・保全	● 現道等における自動車からのNO2排出削減率	NO2排出量の削減が見込まれる NO2排出削減量：57.0t-NO2/年（134.0t-NO2/年⇒77.0t-NO2/年） NO2排出削減率：42.6%
		● 現道等における自動車からのSPM排出削減率	SPM排出量の削減が見込まれる SPM排出削減量：3.3t-SPM/年（7.6t-SPM/年⇒4.3t-SPM/年） SPM排出削減率：43.1%
		□ 現道等で騒音レベルが夜間要請限度を超過している区間について、新たに要請限度を下回ることが期待される区間がある	—
		□ その他、環境や景観上の効果が期待される	—
5. その他	他のプロジェクトとの関係	□ 道路の整備に関するプログラム又は都市計画道路整備プログラムに位置づけられている	—
		□ 関連する大規模道路事業と一体的に整備する必要がある	—
		■ 他機関との連携プログラムに位置づけられている	徳島小松島港津田地区地域活性化計画と連携 マリンピア沖洲整備計画と連携 （当該区間の用地確保を行い、広域交通ネットワークの整備促進に寄与することが明示）
		□ その他、対象地域や事業に固有の事情等、以上の項目に属さない効果が見込まれる	—

費用便益分析の結果

路線名	事業名	延長	事業種別	現拡・BP・その他の別
四国横断自動車道 阿南四万十線	阿南～徳島東	L=17.7km	高速自動車国道	BP

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体
15,600～22,200	2	四国地方整備局

① 費 用

	事業費	維持管理費	合 計
基 準 年	令和元年度		
単純合計	1,432億円	136億円	1,568億円
うち残事業分	569億円	136億円	705億円
基準年における 現在価値 (C)	1,519億円	50億円	1,570億円
うち残事業分	504億円	50億円	554億円

② 便 益

	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合 計
基 準 年	令和元年度			
供 用 年	令和3年度(暫定)、令和8年度(暫定) 令和9年度(完成)			
単年便益 (初年便益)	40億円	2.4億円	0.36億円	43億円
基準年における 現在価値 (B)	1,630億円	184億円	51億円	1,865億円
うち残事業分	1,630億円	184億円	51億円	1,865億円

③ 結 果

費用便益比(事業全体)	1.2
経済的純現在価値(事業全体)	296億円
経済的内部収益率(事業全体)	4.8%
費用便益比(残事業)	3.4
経済的純現在価値(残事業)	1,311億円
経済的内部収益率(残事業)	16.5%

注)費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

④ 感 度 分 析 (残事業を対象)

【事業全体】

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比(B/C)
交通量	15,600～22,200	±10%	1.1～1.3
事業費	569億円	±10%	1.2～1.2
事業期間	24年	±20%	1.1～1.3

【残事業】

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比(B/C)
交通量	15,600～22,200	±10%	3.0～3.8
事業費	569億円	±10%	3.1～3.7
事業期間	7年	±20%	3.1～3.6

交通状況の変化

【事業全体】

様式－3①

事業名：四国横断自動車道（阿南～徳島東）

（推計時点 R12年）

			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路 :17.7km		交通量※1	[台/日]	－	18,800
		走行時間※2	[分]	－	14
		走行時間費用※3	[億円/年]	－	44.85
②主な 周辺道 路※4	一般国 道55号 :12.6km	交通量	[台/日]	41,000	28,900
		走行時間	[分]	26	21
		走行時間費用	[億円/年]	177.20	100.78
	阿南道 路 :7.1km	交通量	[台/日]	19,600	15,000
		走行時間	[分]	9	9
		走行時間費用	[億円/年]	28.05	21.07
	徳島環 状道路 (東環状 道路) :2.7km	交通量	[台/日]	44,100	28,300
		走行時間	[分]	4	3
		走行時間費用	[億円/年]	29.46	15.75
	県)徳島 小松島 線 :3.1km	交通量	[台/日]	18,400	14,700
		走行時間	[分]	8	7
		走行時間費用	[億円/年]	24.57	17.19
	県)大林 津乃峰 線 :5.3km	交通量	[台/日]	16,700	7,900
		走行時間	[分]	13	8
		走行時間費用	[億円/年]	38.01	10.65
③その他道路合計 :763.4km		走行時間費用	[億円/年]	1,461.17	1,448.48

			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計: 811.9km	走行時間短縮便益	[億円/年]	1,758.46	1,658.79	99.68

※1：当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。

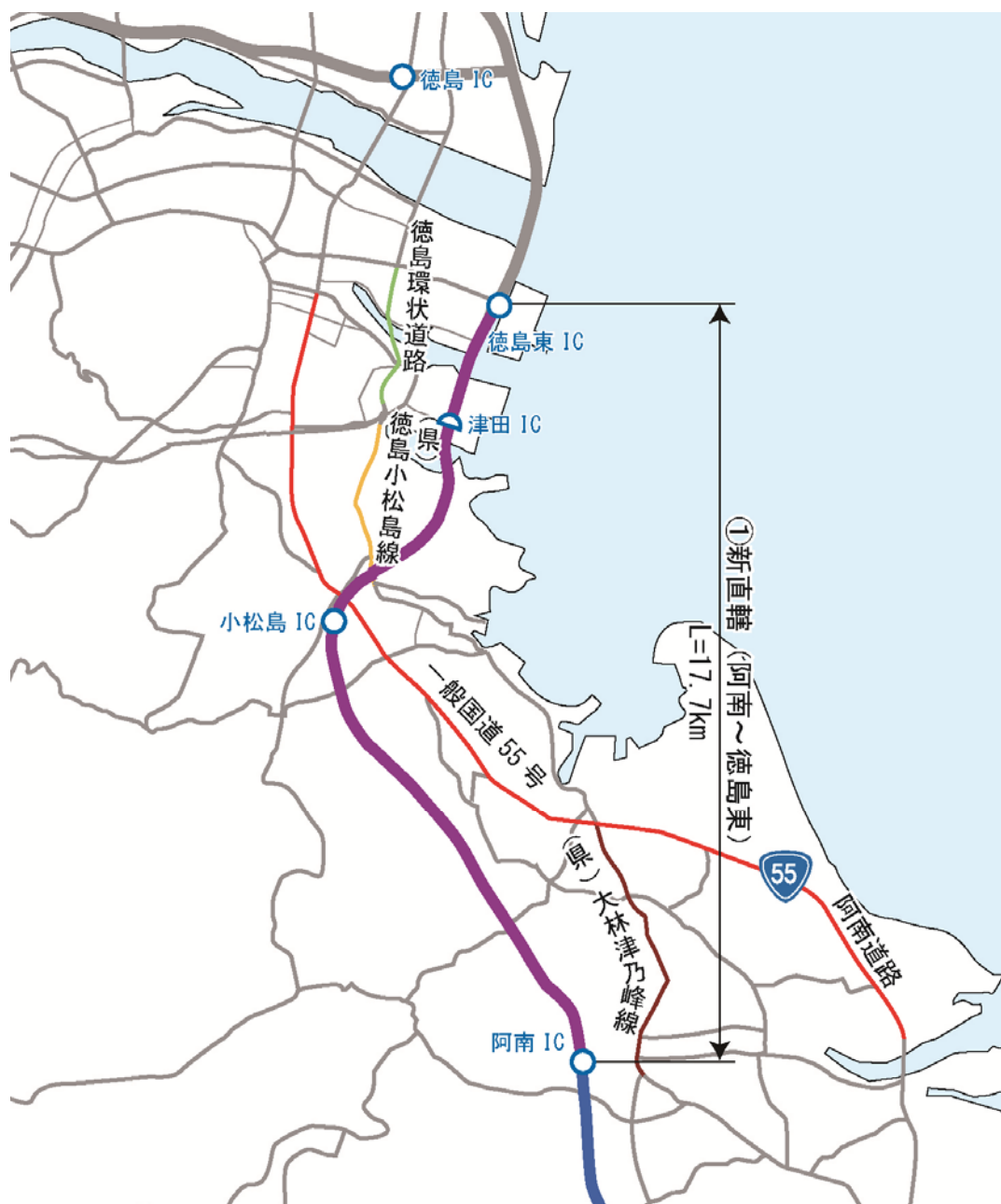
※2：配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。

※3：費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。

※4：当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。

※5：②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

(2) 図面(①、②)に該当する道路を明示すること)



交通状況の変化

【残事業】

様式－3①

事業名：四国横断自動車道（阿南～徳島東）

（推計時点 R12年）

			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路 : 17.7km		交通量※1	[台/日]	－	18,800
		走行時間※2	[分]	－	14
		走行時間費用※3	[億円/年]	－	44.85
②主な 周辺道 路※4	一般国 道55号 : 12.6km	交通量	[台/日]	41,000	28,900
		走行時間	[分]	26	21
		走行時間費用	[億円/年]	177.20	100.78
	阿南道 路 : 7.1km	交通量	[台/日]	19,600	15,000
		走行時間	[分]	9	9
		走行時間費用	[億円/年]	28.05	21.07
	徳島環 状道路 (東環状 道路) : 2.7km	交通量	[台/日]	44,100	28,300
		走行時間	[分]	4	3
		走行時間費用	[億円/年]	29.46	15.75
	県)徳島 小松島 線 : 3.1km	交通量	[台/日]	18,400	14,700
		走行時間	[分]	8	7
		走行時間費用	[億円/年]	24.57	17.19
	県)大林 津乃峰 線 : 5.3km	交通量	[台/日]	16,700	7,900
		走行時間	[分]	13	8
		走行時間費用	[億円/年]	38.01	10.65
③その他道路合計 : 763.4km		走行時間費用	[億円/年]	1,461.17	1,448.48

			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計 : 811.9km	走行時間短縮便益	[億円/年]	1,758.46	1,658.79	99.68

※1：当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。

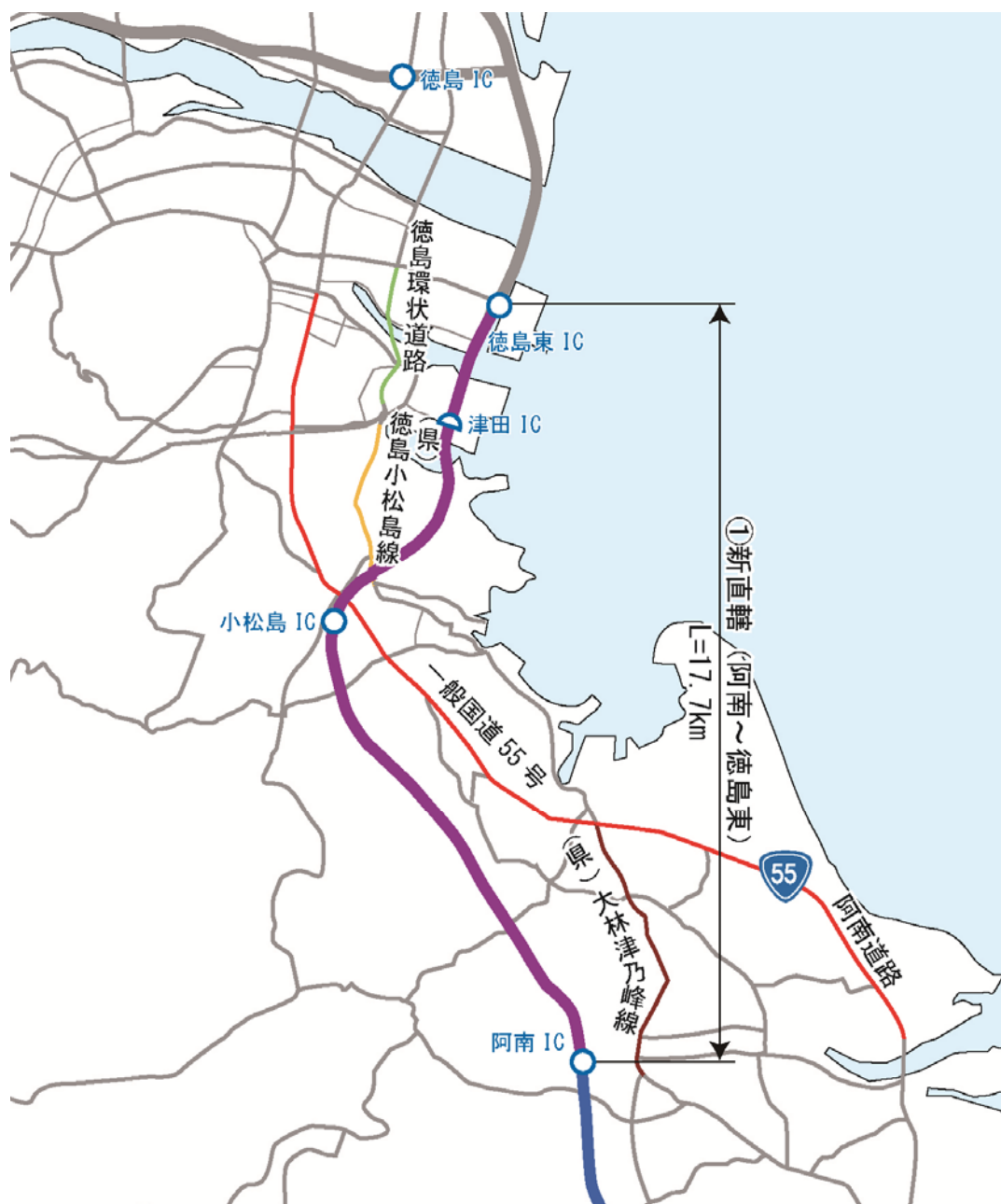
※2：配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。

※3：費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。

※4：当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。

※5：②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

(2) 図面(①、②)に該当する道路を明示すること)



費用便益分析の条件

事業名：阿南四万十線（阿南～徳島東）

(2)

項目		チェック欄		
算出マニュアル	費用便益分析マニュアル (平成30年2月 国土交通省 道路局 都市局)	☒		
	その他	☐		
分析の基本的事項	分析対象期間	50年間		
	社会的割引率	4%		
	基準年次	令和元年度		
交通流推計	交通流の推計時点	1時点のみ推計	☒ (R12)	
		複数時点での推計	☐	
	推計の状況	整備の有無それぞれで交通流を推計	☒	
		整備の有無のいずれかのみ推計	☐ 有 ☐ 無	
		いずれかのみ の推計の場合	いずれかのみ推計とした理由を記載	
	推計に用いたOD表	道路交通センサスをベースとした自動車OD表 (三段階推定法)	☒ (H22センサス)	
		パーソントリップ調査をベースとした自動車OD表 (四段階推定法)	☐	
		その他()	☐	
	開発交通量の考慮	無	☒	
		有	☐	
		有の場合のみ	考慮した開発交通量(トリップ数) ()台トリップ/日 考慮した理由を記載	
	配分交通量の推計手法	Q-V式を用いた配分		☐
		転換率式を用いた配分		☐
		Q-V式と転換率式の併用による配分		☒
		均衡配分(リンクパフォーマンス関数を用いた配分)		☐
		簡易手法		☐
		簡易手法の 採択理由	小規模事業である	☐
			山間部海岸部で併行道路が少ない	☐
その他()				
簡易手法の考え方(将来交通量の設定方法等)				
速度設定の考え方	各回の配分終了時の速度を交通量でウェイト付け して設定 採用理由を記載 対象路線における実際の交通状況(速度)が概ね反映されている。		☒	
	最終配分の速度 採用理由を記載		☐	
	その他()		☐	

(3)

項目		チェック欄		
便 益 の 算 定	休日交通の 影響	考慮しない	☒	
		考慮する	☐	
		考慮する 場合のみ	面的に考慮	☐
			対象路線のみ考慮	☐
			採用した休日係数 休日係数を考慮した理由および採用した休日係数の考え方を記載	() %
	災害等による 通行止めの 影響	考慮しない	☒	
		考慮する	☐	
		考慮する 場合のみ	採用した通行止め日数 採用した通行止め日数の考え方を記載	() 日
			とり止め交通を考慮する とり止め交通を考慮しない場合はその理由、考慮した場合はその考え方を記載	☐
	冬期交通の 影響	考慮しない	☒	
		考慮する	☐	
		考慮する 場合のみ	採用した冬期日数 採用した冬期日数の考え方を記載	() 日
			冬期の走行速度と交通容量の関係 設定の考え方を記載	
	交通流推計の 時点以外の 便益の算定	ブロック別・車種別走行台キロの伸び率による設定	☒	
		その他 ()	☐	
車種別時間 価値原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	☒		
	独自に設定した値を使用 算出根拠を添付すること	☐		
車種別走行 経費原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	☒		
	独自に設定した値を使用 算出根拠を添付すること	☐		
交通事故減少 便益算定	中央分離帯の有無を考慮	☒		
	中央分離帯の有無を考慮しない	☐		
走行時間短縮・走 行経費減少・交通 事故減少以外の便 益	考慮しない	☒		
	考慮する (考慮の場合、算出根拠を添付すること)	☐		
その他				

事業名：阿南四万十線（阿南～徳島東）

(4)

項目			チェック欄	
費用の算定	事業費	詳細事業計画による値を採用	☐	
		標準投資パターンを採用	☒	
		その他(概略事業計画による値を採用)	☐	
	維持管理費	維持管理費の設定根拠を記載		
		当該区間を管轄する事務所における直轄国道維持管理費実績に基づき算出		
	雪寒費	積雪地域または寒冷地域である	☐	
	当該道路整備が行われない場合の費用	考慮しない		☒
		考慮する		☐
		考慮する場合のみ	事業費を考慮	☐
			維持管理費を考慮	☐
その他				
4. その他				

費用の現在価値算定表

箇所名: 阿南IC～徳島東IC【事業全体】

維持管理費の単価の算出(消費税相当額含む)

				単価(億円)	延長(km)	単価(億円)
				0.19	17.7	3.29
年次	年度	割引率	GDP デフレーター	事業費(億円)		維持管理費(億円)
				単価(億円)	現在価値	単価(億円)
						現在価値
-18年目	H15	1.8730	109.0	0.05	0.09	
-17年目	H16	1.8009	107.9	3.86	6.63	
-16年目	H17	1.7317	106.7	3.81	6.37	
-15年目	H18	1.6651	105.9	13.81	22.36	
-14年目	H19	1.6010	105.0	12.89	20.25	
-13年目	H20	1.5395	104.4	18.62	28.28	
-12年目	H21	1.4802	103.0	50.98	75.46	
-11年目	H22	1.4233	101.3	42.77	61.89	
-10年目	H23	1.3686	99.8	34.71	49.02	
-9年目	H24	1.3159	99.0	32.85	44.98	
-8年目	H25	1.2653	99.0	56.19	73.97	
-7年目	H26	1.2167	101.5	58.63	72.39	
-6年目	H27	1.1699	103.0	64.80	75.80	
-5年目	H28	1.1249	102.8	82.46	92.93	
-4年目	H29	1.0816	103.0	106.84	115.56	
-3年目	H30	1.0400	103.0	124.40	129.38	
-2年目	R01	1.0000	103.0	155.25	155.25	
-1年目	R02	0.9615	103.0	151.35	145.52	
暫定供用開始年次	R03	0.9246	103.0	92.80	85.80	0.47
1年目	R04	0.8890	103.0	93.34	82.98	0.47
2年目	R05	0.8548	103.0	95.45	81.59	0.47
3年目	R06	0.8219	103.0	76.58	62.94	0.47
4年目	R07	0.7903	103.0	45.13	35.66	0.47
暫定供用開始年次	R08	0.7599	103.0	14.16	10.76	2.16
完成供用開始年次	R09	0.7307	103.0			2.99
7年目	R10	0.7026	103.0			2.99
8年目	R11	0.6756	103.0			2.99
9年目	R12	0.6496	103.0			2.99
10年目	R13	0.6246	103.0			2.99
11年目	R14	0.6006	103.0			2.99
12年目	R15	0.5775	103.0			2.99
13年目	R16	0.5553	103.0			2.99
14年目	R17	0.5339	103.0			2.99
15年目	R18	0.5134	103.0			2.99
16年目	R19	0.4936	103.0			2.99
17年目	R20	0.4746	103.0			2.99
18年目	R21	0.4564	103.0			2.99
19年目	R22	0.4388	103.0			2.99
20年目	R23	0.4220	103.0			2.99
21年目	R24	0.4057	103.0			2.99
22年目	R25	0.3901	103.0			2.99
23年目	R26	0.3751	103.0			2.99
24年目	R27	0.3607	103.0			2.99
25年目	R28	0.3468	103.0			2.99
26年目	R29	0.3335	103.0			2.99
27年目	R30	0.3207	103.0			2.99
28年目	R31	0.3083	103.0			2.99
29年目	R32	0.2965	103.0			2.99
30年目	R33	0.2851	103.0			2.99
31年目	R34	0.2741	103.0			2.99
32年目	R35	0.2636	103.0			2.99
33年目	R36	0.2534	103.0			2.99
34年目	R37	0.2437	103.0			2.99
35年目	R38	0.2343	103.0			2.99
36年目	R39	0.2253	103.0			2.99
37年目	R40	0.2166	103.0			2.99
38年目	R41	0.2083	103.0			2.99
39年目	R42	0.2003	103.0			2.99
40年目	R43	0.1926	103.0			2.99
41年目	R44	0.1852	103.0			2.99
42年目	R45	0.1780	103.0			2.99
43年目	R46	0.1712	103.0			2.99
44年目	R47	0.1646	103.0			2.99
45年目	R48	0.1583	103.0			2.99
46年目	R49	0.1522	103.0			2.99
47年目	R50	0.1463	103.0			2.99
48年目	R51	0.1407	103.0			2.99
49年目	R52	0.1353	103.0	-121.56	-16.45	2.99
合計				1310.16	1519.43	136.11
単純事業費計				1431.72		136.11

注1) 事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。

このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

費用の現在価値算定表

箇所名: 阿南IC～徳島東IC【残事業】

維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

箇所名:阿南IC～徳島東IC【残事業】				単価(億円)	延長(km)	単純単価(億円)	
				0.19	17.7	3.29	
年次	年度	割引率	GDP デフレーター	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
				単純単価	現在単価	単純単価	現在単価
-1年目	R02	0.9615	103.0	151.35	145.52		
暫定供用開始年次	R03	0.9246	103.0	92.80	85.80	0.47	0.44
1年目	R04	0.8890	103.0	93.34	82.98	0.47	0.42
2年目	R05	0.8548	103.0	95.45	81.59	0.47	0.40
3年目	R06	0.8219	103.0	76.58	62.94	0.47	0.39
4年目	R07	0.7903	103.0	45.13	35.66	0.47	0.37
暫定供用開始年次	R08	0.7599	103.0	14.16	10.76	2.16	1.64
完成供用開始年次	R09	0.7307	103.0			2.99	2.19
7年目	R10	0.7026	103.0			2.99	2.10
8年目	R11	0.6756	103.0			2.99	2.02
9年目	R12	0.6496	103.0			2.99	1.94
10年目	R13	0.6246	103.0			2.99	1.87
11年目	R14	0.6006	103.0			2.99	1.80
12年目	R15	0.5775	103.0			2.99	1.73
13年目	R16	0.5553	103.0			2.99	1.66
14年目	R17	0.5339	103.0			2.99	1.60
15年目	R18	0.5134	103.0			2.99	1.54
16年目	R19	0.4936	103.0			2.99	1.48
17年目	R20	0.4746	103.0			2.99	1.42
18年目	R21	0.4564	103.0			2.99	1.36
19年目	R22	0.4388	103.0			2.99	1.31
20年目	R23	0.4220	103.0			2.99	1.26
21年目	R24	0.4057	103.0			2.99	1.21
22年目	R25	0.3901	103.0			2.99	1.17
23年目	R26	0.3751	103.0			2.99	1.12
24年目	R27	0.3607	103.0			2.99	1.08
25年目	R28	0.3468	103.0			2.99	1.04
26年目	R29	0.3335	103.0			2.99	1.00
27年目	R30	0.3207	103.0			2.99	0.96
28年目	R31	0.3083	103.0			2.99	0.92
29年目	R32	0.2965	103.0			2.99	0.89
30年目	R33	0.2851	103.0			2.99	0.85
31年目	R34	0.2741	103.0			2.99	0.82
32年目	R35	0.2636	103.0			2.99	0.79
33年目	R36	0.2534	103.0			2.99	0.76
34年目	R37	0.2437	103.0			2.99	0.73
35年目	R38	0.2343	103.0			2.99	0.70
36年目	R39	0.2253	103.0			2.99	0.67
37年目	R40	0.2166	103.0			2.99	0.65
38年目	R41	0.2083	103.0			2.99	0.62
39年目	R42	0.2003	103.0			2.99	0.60
40年目	R43	0.1926	103.0			2.99	0.58
41年目	R44	0.1852	103.0			2.99	0.55
42年目	R45	0.1780	103.0			2.99	0.53
43年目	R46	0.1712	103.0			2.99	0.51
44年目	R47	0.1646	103.0			2.99	0.49
45年目	R48	0.1583	103.0			2.99	0.47
46年目	R49	0.1522	103.0			2.99	0.46
47年目	R50	0.1463	103.0			2.99	0.44
48年目	R51	0.1407	103.0			2.99	0.42
49年目	R52	0.1353	103.0	-9.25	-1.25	2.99	0.40
合計				559.57	504.02	136.11	50.36

単純事業費計		568.81	136.11
--------	--	--------	--------

注1) 事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。

このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

便益の現在価値算定表

箇所名: 阿南四十十線(阿南～徳島東)【事業全体】

年次	年度 (基準年)	総走行台キロの年次別伸び率 (四国ブロック)				割引率 (A)	GDP デフレーター	走行時間短縮便益(億円)					走行経費減少便益(億円)					事故減少便益(億円)		合 計 (億円)	
		R01	乗用車種	小型貨物	普通貨物	全 車		乗用車種	小型貨物	普通貨物	① 計	現在価値 ①*(A)	乗用車種	小型貨物	普通貨物	② 計	現在価値 ②*(A)	③	現在価値 ③*(A)	便益合計 (①～③)	現在価値 割引率4%
暫定供用開始年次	R03	0.99529	0.98498	1.00168	0.99398	0.9246	103.0	23.81	7.00	8.92	39.74	36.74	1.33	0.32	0.80	2.45	2.26	0.36	0.33	42.54	39.34
1年目	R04	0.99527	0.98475	1.00168	0.99394	0.8890	103.0	23.70	6.90	8.93	39.53	35.14	1.32	0.31	0.80	2.44	2.17	0.36	0.32	42.33	37.63
2年目	R05	0.99525	0.98452	1.00167	0.99390	0.8548	103.0	23.59	6.79	8.95	39.33	33.62	1.32	0.31	0.80	2.43	2.08	0.36	0.31	42.11	36.00
3年目	R06	0.99522	0.98427	1.00167	0.99387	0.8219	103.0	23.48	6.68	8.96	39.12	32.16	1.31	0.30	0.80	2.42	1.99	0.36	0.29	41.90	34.43
4年目	R07	0.99520	0.98402	1.00167	0.99383	0.7903	103.0	23.36	6.58	8.98	38.92	30.76	1.30	0.30	0.80	2.41	1.90	0.35	0.28	41.68	32.94
暫定供用開始年次	R08	0.99518	0.98376	1.00167	0.99379	0.7599	103.0	38.12	10.53	18.82	67.48	51.28	4.64	0.74	2.62	8.01	6.09	2.19	1.66	77.68	59.03
完成供用開始年次	R09	0.99515	0.98349	1.00166	0.99375	0.7307	103.0	56.03	16.20	28.94	101.17	73.92	7.01	1.20	3.76	11.96	8.74	3.52	2.57	116.65	85.23
7年目	R10	0.99513	0.98322	1.00166	0.99371	0.7026	103.0	55.75	15.93	28.99	100.67	70.73	6.97	1.18	3.77	11.92	8.37	3.50	2.46	116.08	81.56
8年目	R11	0.99511	0.98293	1.00166	0.99367	0.6756	103.0	55.48	15.65	29.04	100.17	67.67	6.94	1.16	3.77	11.87	8.02	3.47	2.35	115.51	78.04
9年目	R12	0.99508	0.98263	1.00166	0.99363	0.6496	103.0	55.21	15.38	29.08	99.68	64.75	6.90	1.14	3.78	11.82	7.68	3.45	2.24	114.95	74.67
10年目	R13	0.99043	0.99132	0.99716	0.99140	0.6246	103.0	54.68	15.25	29.00	98.93	61.79	6.84	1.13	3.77	11.73	7.33	3.42	2.14	114.09	71.26
11年目	R14	0.99033	0.99124	0.99715	0.99133	0.6006	103.0	54.15	15.12	28.92	98.19	58.97	6.77	1.12	3.76	11.65	6.99	3.39	2.04	113.22	68.00
12年目	R15	0.99024	0.99116	0.99714	0.99125	0.5775	103.0	53.62	14.98	28.84	97.44	56.27	6.71	1.11	3.75	11.56	6.68	3.36	1.94	112.36	64.89
13年目	R16	0.99014	0.99108	0.99714	0.99117	0.5553	103.0	53.09	14.85	28.75	96.70	53.69	6.64	1.10	3.74	11.47	6.37	3.33	1.85	111.50	61.91
14年目	R17	0.99005	0.99100	0.99713	0.99109	0.5339	103.0	52.57	14.71	28.67	95.95	51.23	6.57	1.09	3.73	11.39	6.08	3.30	1.76	110.64	59.07
15年目	R18	0.98995	0.99092	0.99712	0.99101	0.5134	103.0	52.04	14.58	28.59	95.21	48.88	6.51	1.08	3.71	11.30	5.80	3.27	1.68	109.78	56.36
16年目	R19	0.98984	0.99084	0.99711	0.99093	0.4936	103.0	51.51	14.45	28.51	94.46	46.63	6.44	1.07	3.70	11.21	5.53	3.24	1.60	108.92	53.77
17年目	R20	0.98974	0.99075	0.99710	0.99085	0.4746	103.0	50.98	14.31	28.42	93.72	44.48	6.37	1.06	3.69	11.13	5.28	3.21	1.53	108.06	51.29
18年目	R21	0.98963	0.99067	0.99709	0.99076	0.4564	103.0	50.45	14.18	28.34	92.97	42.43	6.31	1.05	3.68	11.04	5.04	3.18	1.45	107.20	48.92
19年目	R22	0.98952	0.99058	0.99709	0.99068	0.4388	103.0	49.92	14.05	28.26	92.23	40.47	6.24	1.04	3.67	10.95	4.81	3.15	1.38	106.34	46.66
20年目	R23	0.98941	0.99049	0.99708	0.99059	0.4220	103.0	49.40	13.91	28.18	91.48	38.60	6.18	1.03	3.66	10.87	4.58	3.13	1.32	105.48	44.51
21年目	R24	0.98930	0.99040	0.99707	0.99050	0.4057	103.0	48.87	13.78	28.09	90.74	36.82	6.11	1.02	3.65	10.78	4.37	3.10	1.26	104.61	42.44
22年目	R25	0.98918	0.99031	0.99706	0.99041	0.3901	103.0	48.34	13.65	28.01	89.99	35.11	6.04	1.01	3.64	10.69	4.17	3.07	1.20	103.75	40.48
23年目	R26	0.98907	0.99021	0.99705	0.99032	0.3751	103.0	47.81	13.51	27.93	89.25	33.48	5.98	1.00	3.63	10.61	3.98	3.04	1.14	102.89	38.60
24年目	R27	0.98895	0.99012	0.99704	0.99022	0.3607	103.0	47.28	13.38	27.85	88.51	31.92	5.91	0.99	3.62	10.52	3.79	3.01	1.08	102.03	36.80
25年目	R28	0.98882	0.99002	0.99703	0.99013	0.3468	103.0	46.75	13.25	27.76	87.76	30.44	5.85	0.98	3.61	10.43	3.62	2.98	1.03	101.17	35.09
26年目	R29	0.98870	0.98992	0.99703	0.99003	0.3335	103.0	46.22	13.11	27.68	87.02	29.02	5.78	0.97	3.60	10.35	3.45	2.95	0.98	100.31	33.45
27年目	R30	0.98857	0.98981	0.99702	0.98993	0.3207	103.0	45.70	12.98	27.60	86.27	27.66	5.71	0.96	3.59	10.26	3.29	2.92	0.94	99.45	31.89
28年目	R31	0.98843	0.98971	0.99701	0.98982	0.3083	103.0	45.17	12.84	27.52	85.53	26.37	5.65	0.95	3.58	10.17	3.14	2.89	0.89	98.59	30.40
29年目	R32	0.98830	0.98960	0.99700	0.98972	0.2965	103.0	44.64	12.71	27.43	84.78	25.13	5.58	0.94	3.56	10.09	2.99	2.86	0.85	97.73	28.97
30年目	R33	0.98816	0.98949	0.99699	0.98961	0.2851	103.0	44.11	12.58	27.35	84.04	23.96	5.52	0.93	3.55	10.00	2.85	2.83	0.81	96.86	27.61
31年目	R34	0.98802	0.98938	0.99698	0.98950	0.2741	103.0	43.58	12.44	27.27	83.29	22.83	5.45	0.92	3.54	9.91	2.72	2.80	0.77	96.00	26.31
32年目	R35	0.98787	0.98927	0.99697	0.98939	0.2636	103.0	43.05	12.31	27.18	82.55	21.76	5.38	0.91	3.53	9.83	2.59	2.77	0.73	95.14	25.08
33年目	R36	0.98772	0.98915	0.99696	0.98928	0.2534	103.0	42.52	12.18	27.10	81.80	20.73	5.32	0.90	3.52	9.74	2.47	2.74	0.69	94.28	23.89
34年目	R37	0.98757	0.98903	0.99695	0.98916	0.2437	103.0	42.00	12.04	27.02	81.06	19.75	5.25	0.89	3.51	9.65	2.35	2.71	0.66	93.42	22.76
35年目	R38	0.98741	0.98891	0.99694	0.98904	0.2343	103.0	41.47	11.91	26.94	80.31	18.82	5.19	0.88	3.50	9.57	2.24	2.68	0.63	92.56	21.69
36年目	R39	0.98725	0.98879	0.99693	0.98892	0.2253	103.0	40.94	11.78	26.85	79.57	17.93	5.12	0.87	3.49	9.48	2.14	2.65	0.60	91.70	20.66
37年目	R40	0.98709	0.98866	0.99693	0.98880	0.2166	103.0	40.41	11.64	26.77	78.82	17.08	5.05	0.86	3.48	9.39	2.03	2.62	0.57	90.84	19.68
38年目	R41	0.98692	0.98853	0.99692	0.98867	0.2083	103.0	39.88	11.51	26.69	78.08	16.26	4.99	0.85	3.47	9.31	1.94	2.59	0.54	89.98	18.74
39年目	R42	0.98675	0.98839	0.99691	0.98854	0.2003	103.0	39.35	11.38	26.61	77.34	15.49	4.92	0.84	3.46	9.22	1.85	2.56	0.51	89.12	17.85
40年目	R43	0.98657	0.98826	0.99690	0.98841	0.1926	103.0	38.82	11.24	26.52	76.59	14.75	4.85	0.83	3.45	9.13	1.76	2.53	0.49	88.25	17.00
41年目	R44	0.98639	0.98812	0.99689	0.98827	0.1852	103.0	38.30	11.11	26.44	75.85	14.04	4.79	0.82	3.44	9.05	1.67	2.50	0.46	87.39	16.18
42年目	R45	0.98620	0.98798	0.99688	0.98813	0.1780	103.0	37.77	10.98	26.36	75.10	13.37	4.72	0.81	3.43	8.96	1.60	2.47	0.44	86.53	15.41
43年目	R46	0.98601	0.98783	0.99687	0.98799	0.1712	103.0	37.24	10.84	26.28	74.36	12.73	4.66	0.80	3.41	8.87	1.52	2.44	0.42	85.67	14.67
44年目	R47	0.98581	0.98768	0.99686	0.98785	0.1646	103.0	36.71	10.71	26.19	73.61	12.12	4.59	0.79	3.40	8.79	1.45	2.41	0.40	84.81	13.96
45年目	R48	0.98560	0.98753	0.99685	0.98770	0.1583	103.0	36.18	10.57	26.11	72.87	11.53	4.52	0.78	3.39	8.70	1.38	2.38	0.38	83.95	13.29
46年目	R49	0.98539	0.98737	0.99684	0.98754	0.1522	103.0	35.65	10.44	26.03	72.12	10.98	4.46	0.77	3.38	8.61	1.31	2.35	0.36	83.09	12.65
47年目	R50	0.98518	0.98721	0.99683	0.98739	0.1463	103.0	35.12	10.31	25.95	71.38	10.45	4.39	0.76	3.37	8.53	1.25	2.32	0.34	82.23	12.03
48年目	R51	0.98495	0.98704	0.99682	0.98722	0.1407	103.0	34.60	10.17	25.86	70.63	9.94	4.33	0.75	3.36	8.44	1.19	2.29	0.32	81.37	11.45
49年目	R52	0.98472	0.98687	0.99681	0.98706	0.1353	103.0	34.07	10.04	25.78	69.89	9.46	4.26	0.74	3.35	8.35	1.13	2.26	0.31	80.51	10.89
合計								2153.50	613.43	1275.26	4042.19	1630.11	260.99	44.33	164.09	469.41	184.00	131.64	51.28	4643.24	1865.40

便益の現在価値算定表

箇所名: 阿南四万十線(阿南～徳島東)【残事業】

年次	年度 (基準年)	総走行台キロの年次別伸び率 (四国ブロック)				割引率 (A)	GDP デフレーター	走行時間短縮便益(億円)					走行経費減少便益(億円)					事故減少便益(億円)		合 計 (億円)	
		R01	乗用車類	小型貨物	普通貨物	全 車		乗用車類	小型貨物	普通貨物	① 計	現在価値 ①*(A)	乗用車類	小型貨物	普通貨物	② 計	現在価値 ②*(A)	③	現在価値 ③*(A)	便益合計 (①～③)	現在価値 割引率4%
暫定供用開始年次	R03	0.99529	0.98498	1.00168	0.99398	0.9246	103.0	23.81	7.00	8.92	39.74	36.74	1.33	0.32	0.80	2.45	2.26	0.36	0.33	42.54	39.34
1年目	R04	0.99527	0.98475	1.00168	0.99394	0.8890	103.0	23.70	6.90	8.93	39.53	35.14	1.32	0.31	0.80	2.44	2.17	0.36	0.32	42.33	37.63
2年目	R05	0.99525	0.98452	1.00167	0.99390	0.8548	103.0	23.59	6.79	8.95	39.33	33.62	1.32	0.31	0.80	2.43	2.08	0.36	0.31	42.11	36.00
3年目	R06	0.99522	0.98427	1.00167	0.99387	0.8219	103.0	23.48	6.68	8.96	39.12	32.16	1.31	0.30	0.80	2.42	1.99	0.36	0.29	41.90	34.43
4年目	R07	0.99520	0.98402	1.00167	0.99383	0.7903	103.0	23.36	6.58	8.98	38.92	30.76	1.30	0.30	0.80	2.41	1.90	0.35	0.28	41.68	32.94
暫定供用開始年次	R08	0.99518	0.98376	1.00167	0.99379	0.7599	103.0	38.12	10.53	18.82	67.48	51.28	4.64	0.74	2.62	8.01	6.09	2.19	1.66	77.68	59.03
完成供用開始年次	R09	0.99515	0.98349	1.00166	0.99375	0.7307	103.0	56.03	16.20	28.94	101.17	73.92	7.01	1.20	3.76	11.96	8.74	3.52	2.57	116.65	85.23
7年目	R10	0.99513	0.98322	1.00166	0.99371	0.7026	103.0	55.75	15.93	28.99	100.67	70.73	6.97	1.18	3.77	11.92	8.37	3.50	2.46	116.08	81.56
8年目	R11	0.99511	0.98293	1.00166	0.99367	0.6756	103.0	55.48	15.65	29.04	100.17	67.67	6.94	1.16	3.77	11.87	8.02	3.47	2.35	115.51	78.04
9年目	R12	0.99508	0.98263	1.00166	0.99363	0.6496	103.0	55.21	15.38	29.08	99.68	64.75	6.90	1.14	3.78	11.82	7.68	3.45	2.24	114.95	74.67
10年目	R13	0.99043	0.99132	0.99716	0.99140	0.6246	103.0	54.68	15.25	29.00	98.93	61.79	6.84	1.13	3.77	11.73	7.33	3.42	2.14	114.09	71.26
11年目	R14	0.99033	0.99124	0.99715	0.99133	0.6006	103.0	54.15	15.12	28.92	98.19	58.97	6.77	1.12	3.76	11.65	6.99	3.39	2.04	113.22	68.00
12年目	R15	0.99024	0.99116	0.99714	0.99125	0.5775	103.0	53.62	14.98	28.84	97.44	56.27	6.71	1.11	3.75	11.56	6.68	3.36	1.94	112.36	64.89
13年目	R16	0.99014	0.99108	0.99714	0.99117	0.5553	103.0	53.09	14.85	28.75	96.70	53.69	6.64	1.10	3.74	11.47	6.37	3.33	1.85	111.50	61.91
14年目	R17	0.99005	0.99100	0.99713	0.99109	0.5339	103.0	52.57	14.71	28.67	95.95	51.23	6.57	1.09	3.73	11.39	6.08	3.30	1.76	110.64	59.07
15年目	R18	0.98995	0.99092	0.99712	0.99101	0.5134	103.0	52.04	14.58	28.59	95.21	48.88	6.51	1.08	3.71	11.30	5.80	3.27	1.68	109.78	56.36
16年目	R19	0.98984	0.99084	0.99711	0.99093	0.4936	103.0	51.51	14.45	28.51	94.46	46.63	6.44	1.07	3.70	11.21	5.53	3.24	1.60	108.92	53.77
17年目	R20	0.98974	0.99075	0.99710	0.99085	0.4746	103.0	50.98	14.31	28.42	93.72	44.48	6.37	1.06	3.69	11.13	5.28	3.21	1.53	108.06	51.29
18年目	R21	0.98963	0.99067	0.99709	0.99076	0.4564	103.0	50.45	14.18	28.34	92.97	42.43	6.31	1.05	3.68	11.04	5.04	3.18	1.45	107.20	48.92
19年目	R22	0.98952	0.99058	0.99709	0.99068	0.4388	103.0	49.92	14.05	28.26	92.23	40.47	6.24	1.04	3.67	10.95	4.81	3.15	1.38	106.34	46.66
20年目	R23	0.98941	0.99049	0.99708	0.99059	0.4220	103.0	49.40	13.91	28.18	91.48	38.60	6.18	1.03	3.66	10.87	4.58	3.13	1.32	105.48	44.51
21年目	R24	0.98930	0.99040	0.99707	0.99050	0.4057	103.0	48.87	13.78	28.09	90.74	36.82	6.11	1.02	3.65	10.78	4.37	3.10	1.26	104.61	42.44
22年目	R25	0.98918	0.99031	0.99706	0.99041	0.3901	103.0	48.34	13.65	28.01	89.99	35.11	6.04	1.01	3.64	10.69	4.17	3.07	1.20	103.75	40.48
23年目	R26	0.98907	0.99021	0.99705	0.99032	0.3751	103.0	47.81	13.51	27.93	89.25	33.48	5.98	1.00	3.63	10.61	3.98	3.04	1.14	102.89	38.60
24年目	R27	0.98895	0.99012	0.99704	0.99022	0.3607	103.0	47.28	13.38	27.85	88.51	31.92	5.91	0.99	3.62	10.52	3.79	3.01	1.08	102.03	36.80
25年目	R28	0.98882	0.99002	0.99703	0.99013	0.3468	103.0	46.75	13.25	27.76	87.76	30.44	5.85	0.98	3.61	10.43	3.62	2.98	1.03	101.17	35.09
26年目	R29	0.98870	0.98992	0.99703	0.99003	0.3335	103.0	46.22	13.11	27.68	87.02	29.02	5.78	0.97	3.60	10.35	3.45	2.95	0.98	100.31	33.45
27年目	R30	0.98857	0.98981	0.99702	0.98993	0.3207	103.0	45.70	12.98	27.60	86.27	27.66	5.71	0.96	3.59	10.26	3.29	2.92	0.94	99.45	31.89
28年目	R31	0.98843	0.98971	0.99701	0.98982	0.3083	103.0	45.17	12.84	27.52	85.53	26.37	5.65	0.95	3.58	10.17	3.14	2.89	0.89	98.59	30.40
29年目	R32	0.98830	0.98960	0.99700	0.98972	0.2965	103.0	44.64	12.71	27.43	84.78	25.13	5.58	0.94	3.56	10.09	2.99	2.86	0.85	97.73	28.97
30年目	R33	0.98816	0.98949	0.99699	0.98961	0.2851	103.0	44.11	12.58	27.35	84.04	23.96	5.52	0.93	3.55	10.00	2.85	2.83	0.81	96.86	27.61
31年目	R34	0.98802	0.98938	0.99698	0.98950	0.2741	103.0	43.58	12.44	27.27	83.29	22.83	5.45	0.92	3.54	9.91	2.72	2.80	0.77	96.00	26.31
32年目	R35	0.98787	0.98927	0.99697	0.98939	0.2636	103.0	43.05	12.31	27.18	82.55	21.76	5.38	0.91	3.53	9.83	2.59	2.77	0.73	95.14	25.08
33年目	R36	0.98772	0.98915	0.99696	0.98928	0.2534	103.0	42.52	12.18	27.10	81.80	20.73	5.32	0.90	3.52	9.74	2.47	2.74	0.69	94.28	23.89
34年目	R37	0.98757	0.98903	0.99695	0.98916	0.2437	103.0	42.00	12.04	27.02	81.06	19.75	5.25	0.89	3.51	9.65	2.35	2.71	0.66	93.42	22.76
35年目	R38	0.98741	0.98891	0.99694	0.98904	0.2343	103.0	41.47	11.91	26.94	80.31	18.82	5.19	0.88	3.50	9.57	2.24	2.68	0.63	92.56	21.69
36年目	R39	0.98725	0.98879	0.99693	0.98892	0.2253	103.0	40.94	11.78	26.85	79.57	17.93	5.12	0.87	3.49	9.48	2.14	2.65	0.60	91.70	20.66
37年目	R40	0.98709	0.98866	0.99693	0.98880	0.2166	103.0	40.41	11.64	26.77	78.82	17.08	5.05	0.86	3.48	9.39	2.03	2.62	0.57	90.84	19.68
38年目	R41	0.98692	0.98853	0.99692	0.98867	0.2083	103.0	39.88	11.51	26.69	78.08	16.26	4.99	0.85	3.47	9.31	1.94	2.59	0.54	89.98	18.74
39年目	R42	0.98675	0.98839	0.99691	0.98854	0.2003	103.0	39.35	11.38	26.61	77.34	15.49	4.92	0.84	3.46	9.22	1.85	2.56	0.51	89.12	17.85
40年目	R43	0.98657	0.98826	0.99690	0.98841	0.1926	103.0	38.82	11.24	26.52	76.59	14.75	4.85	0.83	3.45	9.13	1.76	2.53	0.49	88.25	17.00
41年目	R44	0.98639	0.98812	0.99689	0.98827	0.1852	103.0	38.30	11.11	26.44	75.85	14.04	4.79	0.82	3.44	9.05	1.67	2.50	0.46	87.39	16.18
42年目	R45	0.98620	0.98798	0.99688	0.98813	0.1780	103.0	37.77	10.98	26.36	75.10	13.37	4.72	0.81	3.43	8.96	1.60	2.47	0.44	86.53	15.41
43年目	R46	0.98601	0.98783	0.99687	0.98799	0.1712	103.0	37.24	10.84	26.28	74.36	12.73	4.66	0.80	3.41	8.87	1.52	2.44	0.42	85.67	14.67
44年目	R47	0.98581	0.98768	0.99686	0.98785	0.1646	103.0	36.71	10.71	26.19	73.61	12.12	4.59	0.79	3.40	8.79	1.45	2.41	0.40	84.81	13.96
45年目	R48	0.98560	0.98753	0.99685	0.98770	0.1583	103.0	36.18	10.57	26.11	72.87	11.53	4.52	0.78	3.39	8.70	1.38	2.38	0.38	83.95	13.29
46年目	R49	0.98539	0.98737	0.99684	0.98754	0.1522	103.0	35.65	10.44	26.03	72.12	10.98	4.46	0.77	3.38	8.61	1.31	2.35	0.36	83.09	12.65
47年目	R50	0.98518	0.98721	0.99683	0.98739	0.1463	103.0	35.12	10.31	25.95	71.38	10.45	4.39	0.76	3.37	8.53	1.25	2.32	0.34	82.23	12.03
48年目	R51	0.98495	0.98704	0.99682	0.98722	0.1407	103.0	34.60	10.17	25.86	70.63	9.94	4.33	0.75	3.36	8.44	1.19	2.29	0.32	81.37	11.45
49年目	R52	0.98472	0.98687	0.99681	0.98706	0.1353	103.0	34.07	10.04	25.78	69.89	9.46	4.26	0.74	3.35	8.35	1.13	2.26	0.31	80.51	10.89
合計								2153.50	613.43	1275.26	4042.19	1630.11	260.99	44.33	164.09	469.41	184.00	131.64	51.28	4643.24	1865.40

路線名	箇所名	車線数	延長
四国横断自動車道	阿南四万十線 (阿南～徳島東)	2	17.7km

■事業費内訳 (全体事業)

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①工事費					103,553	
	改良費				11,584	
		土工	m ³	2,672,065	2,709	切土(767,651m ³) 盛土(1,624,634m ³)、捨土(279,780m ³)
		軟弱地盤改良工	m ³	693	216	
		法面工	m ²	255,419	1,312	切土法面、盛土法面
		擁壁工	式	1	1,401	補強土壁、重力式擁壁、ブロック積擁壁等
		管渠工	m	2,098	54	
		函渠工	m	2,655	2,914	
		排水工	m	53,555	1,226	
		中央分離帯工	m			
		雑工	式	1	1,752	機能補償道路(12,500m)等
	橋梁費				70,532	
		100m以上	m	5,686	68,696	PC橋(1橋)、鋼橋(3橋)、連続高架橋(3橋)
		100m未満	m	399	1,836	PC橋(9橋)、鋼橋(3橋)
	トンネル費				17,768	
		NATM	m	5,116	17,768	3本(下)、4本(上)
		シールド	m			
	IC・JCT費				2,011	
		IC	箇所	3	2,011	ダイヤモンド型ハーフ(2)、トランペット型(1)
		JCT	箇所			
	舗装費				742	
		車道舗装	m ²	89,557	742	
		歩道舗装	m ²			
	付帯施設費				916	
		交通管理施設工	式	1	916	標識工、防護柵工、道路照明等
		遮音壁	m			
②用地及補償費					18,566	
	用地費			m ²	757,348	12,156
		宅地	m ²	62,553	2,550	
		田畑	m ²	358,359	4,455	
		山林・原野	m ²	250,801	304	
		その他	m ²	85,635	4,847	
	補償費	式		1	6,410	
③間接経費			式	1	32,381	地質調査、測量、設計にかかる費用及び予備費
全体事業費					154,500	

【単価等について】

○工事費算出にあたっては、土木工事標準歩掛及び近接事業箇所の実績単価を使用

○用地補償費算出にあたっては、近接事業箇所の直近実績単価を使用

路線名	箇所名	車線数	延長
四国横断自動車道	阿南四万十線 (阿南～徳島東)	2	17.7km

■事業費内訳 (残事業)

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①工事費					52,459	
	改良費				6,002	
		土工	m3	1,974,457	1,480	切土(538,239m3) 盛土(1,187,218m3)、捨土(249,000m3)
		軟弱地盤改良工	m3	693	207	
		法面工	m ²	236,464	1,201	切土法面、盛土法面
		擁壁工	式	1	762	補強土壁、重力式擁壁、ブロック積擁壁等
		管渠工	m	1,632	39	
		函渠工	m	396	375	
		排水工	m	41,749	727	
		中央分離帯工	m			
		雑工	式	1	1,211	機能補償道路(2,000m)等
	橋梁費				34,418	
		100m以上	m	5,240	33,619	鋼橋(2橋)、連続高架橋(3橋)
		100m未満	m	311	799	PC橋(2橋)、鋼橋(2橋)
	トンネル費				9,093	
		NATM	m	3,802	9,093	3本(下)、1本(上)
		シールド	m			
	IC・JCT費				1,295	
		IC	箇所	3	1,295	ダイヤモンド型ハーフ(2)、トランペット型(1)
		JCT	箇所			
	舗装費				742	
		車道舗装	m ²	89,557	742	
		歩道舗装	m ²			
	付帯施設費				909	
		交通管理施設工	式	1	909	標識工、防護柵工、道路照明等
		遮音壁	m			
②用地及補償費					2,060	
	用地費		m ²	97,095	925	
		宅地	m ²	3,388	112	
		田畑	m ²	21,698	319	
		山林・原野	m ²	68,316	458	
		その他	m ²	3,693	36	
	補償費	式	1	1,135		
③間接経費		式	1	7,958	地質調査、測量、設計にかかる費用及び予備費	
残事業費				62,477		

【単価等について】

○工事費算出にあたっては、土木工事標準歩掛及び近接事業箇所の実績単価を使用

○用地補償費算出にあたっては、近接事業箇所の直近実績単価を使用

全事業 / 残事業

路線名	箇所名	車線数	延長
四国横断自動車道	阿南四万十線(阿南～徳島東)	2	17.7km

■維持管理費内訳

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
維持費	km	17.7	2,823	巡回、清掃、除草、除雪等
修繕費	式	1	12,107	路面補修、構造物の点検・補修等
その他	式			
維持管理費合計			14,930	

【単価等について】

○維持管理費は、当該道路周辺地域における直轄国道の維持管理等に要する実績経費に基づき算出。